

学校成績や偏差値を飛躍的に向上させるには
- 同じ教材やテストを6回以上繰り返しやり直すことが最も効果的 -

開倫塾
塾長 林 明夫

本は何回読んだらよいのかを宇都宮大学国際学部の客員教授で、オマーンやネパール大使を務められた神長善次大使に御質問させて頂いたら、即座に「それは林君、6回以上だよ」という答えが返ってきました。

様々な方が様々な勉強方法でものごとを身につけようと努力していますが、普通の方が確実に一度、「うんなるほど」と「理解」し、また、その内容を「確実に身につける」(定着させる)ためには、最低でも6回は繰り返し学習することが求められます。

音読、書き取り、問題(計算)練習などを組み合わせながら着実に実行すれば、学校成績や偏差値は確実に上昇します。

受験学年は入試の当日、試験問題が配布される直前まで、非受験学年は学年末試験等の当日まで、教科書やノート、問題集、過去問等を最低でも6回は勉強しようを合い言葉に塾生を御指導下さい。

「練習は不可能を可能にする」(小泉信三先生)。

この言葉を塾生とともにかみしめて、全塾生「一流校合格」(一流校合格 100%)と全塾生定期テスト100点取得を目指してがんばりましょう。

「努力は報われる」のが定期試験であり、入学試験です。
よろしくお願い申し上げます。

以上